

印象採得用マージンコントロールシステム  
一般医療機器  
ビスコスタッフ / アストリンジエント  
ウルトラパックコード

取扱説明書



このたびは印象採得用マージンコントロールシステム ビスコスタッフ／アストリンジエント／ウルトラパックコードをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本品のご使用に際しては、この取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご利用ください。

また、お読みになった後は、本書を必ず保管してください。尚、この取扱説明書に記載されている内容は、製品の改良、新たな知見等で予告なく変更されることがあります。取扱説明書は製品をお買い上げの都度差し替えていただきますようお願い申し上げます。

## 本製品の特徴

### ビスコスタッフ／アストリンジエント

- ・印象探得時に歯肉溝内の滲出液、唾液等を抑えることができ、より精密な印象探得が可能です。
- ・ビスコスタッフはアストリンジエントに比べ、より粘性が高く、コントロール性に非常に優れています。
- ・アストリンジエントは、粘性が低くアクセスの難しい細部への塗布に適しています。
- ・ビスコスタッフは、硫酸第二鉄 20%、アストリンジエントは硫酸第二鉄 15.5%を含有します。
- ・両製品ともブラシ付きのデントインフューザーチップで、創面をマッサージしながら塗布し、毛細血管まで液を浸透させます。またブラシ毛先で血液の凝塊を拭い去ります。
- ・必要量を小シリングに詰め替えて使用するタイプなので、手軽且つ清潔に使用することができます。

### ウルトラパックコード

- ・綿 100% です。
- ・印象探得時の歯肉の圧排に使用します。患部の状態に応じて、6 種類のコードから選ぶことができます。
- ・収縮力に富んでいるので、理想的な状態で歯肉に圧入することができ、しっかりと圧排します。

## 適用

- 支台歯形成、印象探得時の歯肉溝内の滲出液、唾液の抑制
- 支台歯形成、印象探得時の歯肉の圧排

## セット内容

### ■セット

販売名	構成品	材料 (ボトル)	材料 (1.2mL シリング)	材料 (30mL シリング)	デントインフューザーチップ (1.2mL)	エンドティーハコノハシ (1.2mL)	ウルトラパックコード (0・1・2)	ウルトラパックコードキット (45°)	スモール
ビスコ スタッフ	デントインフューザー シリングキット 4本キット	1	20	20					
	ウルトラパックコードキット		4	20					
							1		

## ■単品

- ・アストリンジェントリフィル ボトル 30mL 1本
- ・ビスコスタッフリフィル シリンジ 30mL 1本
- ・ウルトラパックコード 各1個

サイズ	径 (mm)	全長 (cm)	色	適用 (目安)
#000	0.89	244	黒 / 紫	・前歯用 ・二重圧排する場合は歯肉溝底部
#00	1.04	244	黄 / 茶	・下顎前歯用
#0	1.14	244	白 / 紫	・下顎前歯用
#1	1.25	244	白 / 青	・前歯用
#2	1.42	244	白 / 緑	・臼歯用 ・二重圧排する場合は歯肉辺縁
#3	1.60	244	白 / 赤	・臼歯用 ・歯肉組織が厚い場合

※その他、チップ、ウルトラパッカー等は、単品でもご注文頂けます。  
詳しくは販売店にお問い合わせください。

## 使用方法

### ■準備

1. ビスコスタッフ又はアストリンジェントの 30mL シリンジのキャップを取り外します。
2. 詰替用 1.2mL シリンジを時計方向にひねってビスコスタッフ又はアストリンジェントの 30mL シリンジの先端に装着します。
3. 写真のように、片手で 1.2mL シリンジのプランジャーを支え、30mL シリンジのプランジャーを手のひらで軽く押し、同時に 1.2mL シリンジプランジャーを引き、材料を移し替えます。
4. デントインフューザーチップをひねりながら 1.2mL シリンジにしっかりと取り付けます。



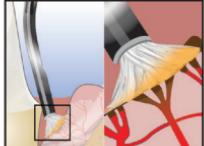
患者口腔内で使用の前に、材料がチップ先端より均等に流出するかをご確認ください。スムーズに出ない場合は、新しいチップに交換してください。

## ■塗布

- 図のように1.2mL シリンジを持ち、創面に対して円を描くように材料を擦りつけ、完全に滲出液を抑制させ、歯肉溝内に確実に材料を浸透せると共に、付着している血液の凝塊を拭い去ります。
- 擦っている間、継続的にバキュームを使用し、トリプルシリンジのスプレー水で洗浄します。



※ 本製品を塗布すると、デントイソルーパーチップの尖端や周囲に凝塊が付着しますが、唾液等の抑制効果は妨げられません。



ここでの処置は、塗布部分を乾燥させないでください。乾燥させると、本製品の凝塊が除去されないことがあります（このような現象は、水洗せずにバキュームを継続して行うと起こりやすくなります）。塗布部分は継続的にバキュームとスプレー水を使用して洗浄し、湿潤にします。

## ■水洗

唾液、滲出液等の流出が治まつたら、支台歯形成部と歯肉溝内および余分な材料が付着した部位を水とエアで十分に洗い流します。



再度エアと水を吹き付け、滲出液等が流出するようならば、■塗布の手順1、2を繰り返し、再度水洗します。

## ■圧排

- 適切なサイズのウルトラパックコード（以下コード）を選びます。

※ 組織の硬さ、もろさ、必要な空間により、適切なサイズのコードをお選びください。



- コードを歯肉組織に圧排します。

※ コードはピスコスタッフ クリア（別売）等の塩化アルミニウムを圧排液として使用することもできます。

- ウルトラパッカー又は市販のパッカーアンスツルメントを使ってコードを歯肉溝に挿入します。



コードのループをほつれさせないようにしてください。

4. コードを設置したら、圧排が得られるまで1～3分間そのままにしておきます。
5. 印象を採得する前に、歯肉溝からコードを除去します。
6. エアーと水で完全に洗浄し、唾液、滲出液等が出ていないことを確認します。万が一滲出液が見られたら、再度デントインフューザーチップでビスコスタッフ又はアストリンジエント等を擦り、水とエアーで洗浄します。



デントインフューザーチップ又はコードの使用後、必ず患部を強圧のスプレー水で洗浄し、修復対象部位を汚染する凝塊血やビスコスタッフ又はアストリンジエントの残留がないことをご確認ください。それがなされない場合、残留する凝血成分が象牙質またはエナメル質基質を汚染します。このことは修復対象部位の接着や封鎖性を低下させ、結果的に修復部位に微小漏洩が発生することになります。唾液内に残留する血液（または凝血成分を含んだ凝塊血）から発するヘモジデリン（血鉄素）は、修復物と歯面の間を移動し、修復物下の歯質に濃いハステインを作り、これは修復处置後、数日から数週間後に見られる場合もあります。ボンディング処置を行う場合、接着面にリン酸による酸処理を行う方法では、リン酸によって残留凝血成分は除去されますが、リン酸による酸処理を行わないボンディング方法の場合は、歯面研磨用のラバーカップやブラシ等を使って丁寧に擦り洗いしてください。

7. 滲出液が治まり、きれいにマージンコントロールされた歯肉溝が得られたら印象を採得してください。



本製品は、従来のコードより大きく見えますが、圧入されると圧縮されて小さくなるため、所定のサイズのコードをお使いください。

## 使用方法に関する使用上の注意 :

- 直接修復法の場合は、ビスコスタッフジェルの混合物は、接着性を低下させたり、着色 微小漏洩の原因になることがあるので、必ず強圧のエア又はスプレー水をかけながら歯面研磨用のラバーカップやブラシ等を使って、擦り洗いをして完全に洗い流してください。ビスコスタッフジェルとの混合物が残っていると接着面を汚染してレジンの硬化が阻害されます。
- 間接修復の場合、仮封セメント及びビスコスタッフジェルによって形成面が汚染される恐れがあります。研磨用のブラシ等で表面を擦り洗いし、接着部位を完全に清浄化してください。
- 修復物の完全な接着、合着には、微小漏洩や接着力の低下を避けるため、研磨用ブラシ等を使用して接着部位を擦り洗いし、徹底的にきれいにすることが極めて重要です。
- 本品は口腔内でのみ使用してください。また、口腔内で使用する前に必ず流動性を確認してください。
- 本品をエビネフリンと局所的に混合併用すると、患部が一時的に青く変色するので併用しないでください。
- 本品を他の溶液と併用しても効果が増すことはありません。本品と塩化アルミニウム溶液を混合するといずれの単体よりも高い強酸性に変化するので併用しないでください。
- 接着部位から滲出液抑制材が完全に洗い流されていない場合、ポリエーテルを含む印象材の表面の硬化に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 本品には鉄が含有されているため、歯肉が一時的に黒く変色することがありますが一両日中に消失します。本品は黄色溶液で、付着すると一時的に変色しますが、水溶性のため、エナメル質や象牙質、歯肉に付着しても永久的に色が残ることはありません。また衣服に付着すると色落ちしないことがあるため本材の飛散や付着にご注意ください。
- 硫酸第二鉄に対して発疹、皮膚炎等の過敏症を有する患者や化学物質過敏症患者には使用しないでください。
- 本品の使用直後にセルフエッティングプライマー又はセルフエッティングプライマー・ボン ディングシステムを使用する場合は、塗布前に研磨用ブラシ等を使用して接着面を徹底的に擦り洗いしてから行ってください。エッティングを独立して行う従来のシステムや、従来のグラスアイオノマー、リン酸亜鉛、類似したセメントを後から使用する場合は、その必要はありません。
- 他の材料を塗布する前に必ず本品を歯肉から完全に洗い流して下さい。
- 本品を取り扱う際は保護メガネを着用してください。

#### 使用上の注意 :

1. 本品を歯科医療有資格者以外は使用しないでください。
2. 使用方法、使用上の注意等を熟読し、所定の用途、用法以外には使用しないでください。
3. 直射日光や高温を避けて保管してください。
4. 治療の際には付近に強酸、強塩基物質を置かないようご注意ください。
5. 本品の成分に対して、患者にアレルギーがないことを確認してください。
6. 口腔内で使用する前にシリンジからの流動性を必ず確認してください。
7. 無理にプランジャーを押して材料を注出しないでください。
8. 患者間での交叉感染を防ぐためにシリンジカバー（別売）とチップを患者ごとに付け替えてご使用ください。
9. 本品の誤飲を避けるため、使用中はバキュームで吸引し続けてください。
10. 本品を3分以上患部に留置した場合、歯肉の炎症、部分的な壊死が発生する恐れがありますので、ご注意ください。
11. 圧排糸に本品を浸して使用する方法は推奨いたしません。

製造販売業者

ULTRADENT JAPAN 株式会社

〒 151-0071 東京都渋谷区本町一丁目 7 番 5 号 初台村上ビル

電話番号 : 0120-060-751

製造業者

ULTRADENT PRODUCTS, INC. (米国)

 **ULTRADENT**  
PRODUCTS, INC.

505 West Ultradent Drive (10200 South)  
South Jordan, Utah 84095, USA  
1.800.552.5512 [www.ultradent.com](http://www.ultradent.com)

67900-JP.9 082517